

地域おこし協力隊活動報告

My Glocal Activity Report FY22Q4

2023年3月

三國秀美

目的と活動 objects

■ ①地域おこし活動の拡大

- 文化→デザイン付加について広める
 - 高校前バス待合所子ども向けデザイン付加
- 産業→天塩町まちおこしのための知見や活動を広める
 - 外部ブランドとの連携打診
 - 大学同窓とのネットワーク
- 夕日→新しく名刺をつくる
 - 横長にしました！



■ ②地域おこし活動PRの継続

- おもに協力隊Facebookの更新
- 個人ホームページ「テシオンヌ」で
専門分野を発信する

A CALM ESCAPE

To be yourself, we help you from this site. We adopt a holistic approach with several treatments as follows:
Acupuncture
Moxibustion
Chiropractic Treatment
Herbal Massage



前回想定した展
開を振り返る
setting issues

- 定期的な鍼灸マッサージ体験・健康相談会の提供→実行中
 - 天塩温泉 夕映(毎週火曜日14:00-17:00)
 - 啓徳小学校健康相談会(適宜。14:00-17:00)
- 文化・学び→実行中
 - 児童・高校生向け地域学習支援等
- その他活動→実行中
 - 「天塩高校前バス待合所美化プロジェクト」(仕上げ)
 - 個人ホームページ「テシオンヌ」更新



2月2日るもいMIRAIアクション (天塩高校)

活動内容①

activity contents



地震体験プログラムでは北海道胆振東部地震が再現され体験できる

1月「多文化共生」活動

◆北海道多文化共生多言語サポーター防災研修
(1月21日、北海道国際交流・協力総合センター主催)

千歳市防災学習交流センターにて

- ①一般社団法人ダイバーシティ研究所代表理事の田村太郎氏による講演を聞き、
- ②施設の地震体験プログラムで「震度7」を体験したり、
- ③「Doはぐ」による避難所運営シミュレーション（フィリピン人1名、ベトナム人2名、日本人2名混合）を行いました。



千歳市防災学習交流センター

一般財団法人
自治体国際化協会 (CLAIR/クリア)

クリアは多文化共生において、多言語情報等共通ツールを提供しているサイト。災害時多言語表示シートなどなるべく早くサポーターとして準備する予定です。

活動内容② activity contents

2月松江「京店カラコロ 海鮮フェスティバル」 参加

◆「しじみ」と「夕日」というふたつの共通資源を有する島根県松江市の地域おこし協力隊からの呼びかけがあり、2月12日開催の海鮮フェスティバルにて天塩町の「しじみラーメン」等を販売するとともに、近隣の協力飲食店にて「天塩しじみラーメン」を特別メニューとして提供していただきながら、二段構えで「しじみ」をPRしてきました。



協力隊今村ジロー氏の呼びかけで実現



イベントには上定昭仁市長も応援に来場

活動内容③ activity contents



日本農業新聞（北海道版）3月7日

3月【その1】 食動画の表彰式

◆3月6日に京王プラザホテル札幌にて、農林水産省北海道農政事務所より令和4年度「受け継ぎたい北海道の食」動画コンテスト優秀賞受賞の表彰を受けてまいりました。



3月24日より農水省のYouTubeチャンネルにて公開



活動内容④ activity contents



3月【その2】 天売島ウミガラス100羽記念祭視察

◆環境を守り、天塩町の資源として継続的にPRするための知見を広めるため、3月15日に開催された「天売島ウミガラス100羽記念祭」イベントを視察しました。

◆天塩町の近隣では、これほど深刻な自然・環境課題があるのだと初めて实际的に認識できました。

「営巣問題」「ノラネコ対策」「ネズミ」環境連鎖は単に一つに絞って対応できるというのではなく、連鎖しています。そうしたなかで環境と共生し次世代に残す努力は今まで以上に必要です。

天塩町を訪れる旅行者の方がオロロンラインを通り、天売島を訪問しこうした環境を目の当たりにしながら北上するかもしれない、私たちもそれに対してと我々自身の環境課題にどう関心をもてるか、地域おこし協力隊としてできるだけのことは準備したいと切実に感じております。

これからは天塩川の河口である大切なわが町の野鳥観察から、もっと深掘りして環境を体感し自分なりの学びと地域貢献について考察していきたいと感じ反省しました。

活動内容⑤

activity contents



風力発電について「風速10m/s
くらいが発電に適している。
25mを超えると風車は止まる」
(オトンレイ発電所)



ふるさと納税について「地域を知って
もらう手段のひとつです」
(稚内次世代エネルギーパーク)



高大連携など総合探求の時間について
トークする天高生 (FMわっぴー)

3月【その3】 天塩高校研修同行

◆3月20日に天塩高校生の「総合探求学習研修」に同行し、以下の学習を一緒に見聞させてもらいました。

- ① 自然共生社会を目指すため、自然再生可能エネルギーについて考える
- ② 天塩町の魅力や自分たちの活動についての情報発信の方法についてFMラジオで発信体験
- ③ 地域の特産品のブランディングとふるさと納税の商品開発について幌延町や稚内市の担当者から話を聞き、自分たちの学習と結び付ける

活動内容⑥ activity contents



牧場経営について
(高原牧場)



3月【その4】 道外大学院生ら現地 調査同行

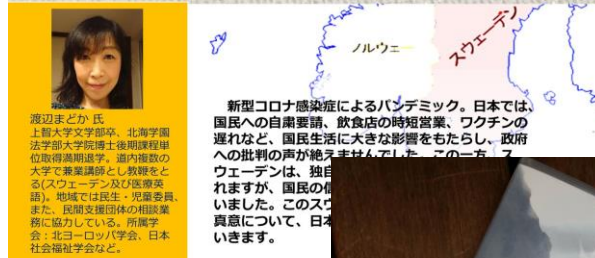
◆3月23日に山陰研究センター（島根大学）研究チーム（中国人女性二人、日本語での会話です！）の現地視察調査に同行しました

①高原牧場「最適な飼料で牛を飼育したい」現在の厳しい社会経済のなかで、安定経営を目指しながら酪農家を継続する姿勢について高原さんが説明してくださいました。

②HAL農業賞優秀賞を最近受賞された宇野牧場にて。宇野さんから独自の酪農経営に関するお話伺いました。

「北海道の牛ってカワイイ。
あとで道の駅にソフトクリーム食べに行こう」
(宇野牧場)

活動内容⑦ activity contents



○オンライン研究会とは 北海道自治体学会が、この皆さんの交流と研鑽の場を目指して2020年にスタート。参加は無料、原則毎月開催。統一テーマは「ポスト研究会終了後は、オンライン交流会開催(自由参加)」

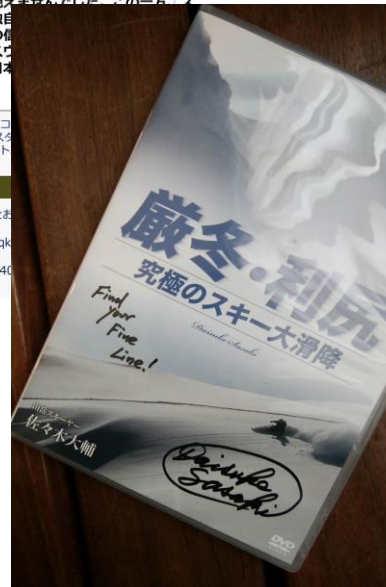
申込は

参加者には、使用するアプリZoomのリンクを本会の定員 50人 どなたでも参加できます

○申込先 <https://forms.gle/aCSmdBjGx2qk>

○締切り 2023年2月7日(火)

○問合せ 運営委員(吉田) E-mail:fwgd54@



【番外編…プライベートな活動から①】

- ◆①北星学園大学短期大学部長 森越京子教授 マードック大学スタディツアー2023情報共有 →南ふらの道の駅のモンベルについて体験談から「ツーリズム」へのヒントを頂きました (1/20)
- ◆②第27回北海道自治体学会オンライン研究会《テーマ》スウェーデンのコロナ対策から学ぶ ~国民の信頼を資産に~ →モデレーターの吉田博氏は北大の先輩。SNSでつながりを持ってました (2/11)
- ◆③利尻町「レラモシリ」オーナー兼ガイドの渡辺敏哉氏、札幌在住国際山岳ガイド佐々木大輔氏、「次世代への自然継承について」ヒントを頂きました (3/12)

佐々木氏から頂いたサイン「Find your Fine Line」しっかり経絡を見極めるとのアドバイスか。(利尻島)

活動内容⑦

activity contents



いつ見てもキティ
はカワイイ
(道立近代美術館)



迫力ある標本は手本にしてみたい
(国立科学博物館, HPより)

【番外編…プライベートな活動から②】

◆①サンリオ展ニッポンのカワイイ文化60年史鑑賞 (3/5)

→レディーガガが着たドレスを見、私の手芸の拙さを猛反省。ちょっとのシジミ・デ・ドレスじゃ甘かったです。

◆②国立科学博物館鑑賞 (3/25)

◆③豊富町松本さん (バター)、増毛町嘉門さん (米) とのコラボアテンド (3/25-27)

→「北海道産」食を東京でPR。さらなる「北海道=おいしい」公式を狙いながらもっと天塩町を訴求するスキルを上げたいと動機づけになりました。



「北海道はおいしい」
(東京都目黒区 「楽屋」にて)

感想 findings

- 鍼灸という専門技術について
 - 1月から3月まで、移動が多めの三カ月となりました。去年より、鍼灸専門学校(母校)に隔月で戻り、「変動経絡」手技の研修を受けており、気ぜわしい帰省が続いています。それも、プライベート活動が多くなっております。コロナ感染症拡大の前にすでに1年の基礎研修を修了していたのですが、去年から再開となり迷いましたが受講を決めました。ただ、入試から私を知る恩師たちからまだ学ぶことができているというのはとてもありがたいこと。あと1年研修があり、継続する意欲満々で臨床にあたっています。
- デザインとグローバルな視点について
 - 4月はイタリアのミラノでデザイン見本市が開催されることもあり、この資料を作成している今、海外から「新作展示会の招待状」がたくさん届いています。私が協力隊としてできるデザイン紹介として、「高校前バス待合所」にいくつかイタリア・デザイン製品を個人的に設置しています。実用的なプロダクトももちろんよいのですが、天塩の皆さんに海外のデザインに触れて頂きたいし、また、こうしたデザインと夕日をどう組み合わせるかももう少し実験したいと考えています。
- もっとできること！
 - 天塩町の木材(主にアカエゾマツですね)を調べていくうちに、もっとその存在をPRできるストーリーを考えたいと思い、北欧、特にスウェーデンに関心を持ちました。急がずですが、さらに学ばせてもらおうと考えています。介護(タクティールケア)、工業デザイン、住宅、など私の資格と重なりながらこれまで交差してきた素敵な国。ぜひ天塩のストーリーに彩りを添えるヒントを探りたいです。

次なる展開 issues & next

- 定期的な鍼灸マッサージ体験・健康相談会の提供
 - 天塩温泉 夕映(毎週火曜日14:00-17:00)
 - 啓徳小学校健康相談会(毎週木曜日予定 13:15-16:00)
- 文化・学び
 - 児童から高校生まで国際交流・地域学習支援等
 - (姉妹都市USアラスカ州ホーマー市との連携なども含む)
- その他活動
 - 「天塩高校前バス待合所の利活用プロジェクト」(フォローアップ)
 - 個人ホームページ「テシオンヌ」更新



バス待合所設置予定遊具「モルック」



バス待合所内部